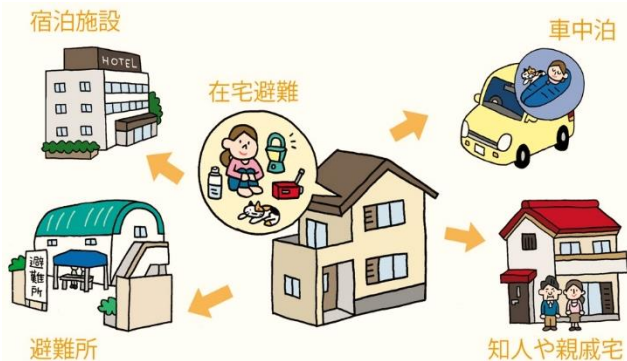


令和2年 12月定例会 一般質問要旨抜粋

分散・在宅・車中泊避難の支援を！

答 避難所の感染症拡大防止に分散避難は有効です。

避難場所を新たに2カ所と協定を締結予定です。災害時、車中泊避難に活用する駐車場の確保として、公共施設の駐車場を開放できるよう調整を行いました。



福祉避難所開設訓練の実施を！

答 今年度中に協定施設の参加を呼びかけ、まずは机上訓練で実施し次年度以降の実施も検討します。福祉避難所への避難判断基準は本市のマニュアルに定める「日常生活において食事や排せつなど全介助が必要な方」を想定しています。また新たに3施設との年度内協定に向けた協議を行っています。

液体ミルク備蓄完了！

お湯などでミルクを溶かす必要がなく、そのまま赤ちゃんへ飲ませることができます。まずは本庁舎にて備蓄の整備が完了。



非常用トイレの整備拡充を！

答 各種トイレを490基分散配備していますが想定を上回る被害もあり得るので、今後各家庭における携帯トイレの備蓄啓発や事業者で保有する仮設トイレの調達について協議してまいります。

非常用トイレを家庭でも備蓄を！

汚物袋を
便器にセットして
凝固剤を入れる



ヤングケアラー*への支援を！

答 各学校にて実態把握に努めており、把握後はスクールソーシャルワーカーにつなげ支援をおこなっていきます。授業での認知症サポーター養成講座について、介護の理解を深めることで、ヤングケアラーを孤立させない手立てのひとつとなることから、教育委員会としても有意義な取組であると捉えています。

フードパントリー*支援を！

答 子ども食堂などの運営に取り組んでいる「あさか地区子ども食DOネット」の活動を支援していくため、課題となることについて一緒に考え地域で支えていくことが大切と考えます。市として、食材の保管場所を運営団体とともに探すことや利用者の見守りなど、連携し行ってまいります。

*高齢、障がいなどにより介護や看護が必要な家族をサポートする人のうち18歳未満の人

*ひとり親や生活困窮の方へ食料等を無料で配布する地域の拠点